

10月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども
R2. 9. 30 文京区立本駒込幼稚園



体を動かす楽しさ



園長 原田幸子

秋風の心地よい季節となりました。子どもたちは天気の良い日には、喜んで園庭に出て、追いかっこやリレー、うんていや鉄棒など、体を伸び伸びと動かして楽しんでいます。全ての保育室からすぐに出て行ける場所に広い園庭があり、恵まれた環境の中で遊ぶことができる本園の子どもたちは本当に幸せだと思います。

体力向上には「体を動かすことが楽しい」と感じる心と、「さんま（三間：空間・時間・仲間）」が大切です。自分から進んで動き、体を動かす様々な経験を重ねることで運動能力が発達します。「さんま」を保障してあげられるのは、まさに集団生活の中で、遊びを通じた教育を行っている幼稚園だと考えます。

先日の動物村では、今年度初めての大きな行事に、皆が心を躍らせて参加できました。事前に、どの野菜をもっていくかを親子で相談したり、進級児は昨年の様子を思い出したりして、期待を高めたことと思います。「何事も経験が大切」とよく言われますが、さすが年長児は、毎年経験してきたこともあり、動物への接し方が優しく、丁寧で、飼育員の方も褒めてくださっていました。

行事は、自然な生活の流れに変化や潤いを与え、いつもの幼稚園生活とは異なる経験をすることができます。また、行事に至るまでの様々な体験が、意欲を高める、友達同士の交流を広げる、遊びや生活に新たな展開が生まれるなど、それぞれの成長につながっていきます。

10月10日には年中組、年長組の運動会、10月14日には年少組の親子で体を動かす会を予定しています。現在は、発達の実態に応じ、計画的に遊びや生活とつなげながら、それぞれの学級で取り組みを進めています。今年度は感染症対策として、これまでと異なる点が多くありますが、「友達や先生と一緒に体を動かして楽しむ」という大きな目標が達成できるようにします。ぜひ、ご家庭でも、運動会への期待が高まるような励ましの言葉をかけていただきたいと思います。

そして何より、無事に当日が迎えられるよう、ご家庭での体調管理に、十分にご配慮をどうぞよろしくお願いいたします。

ちゅうりっぷ組



さくら組



すみれ組

